

# 平成30年度 町田市立小山田南小学校学校経営方針

町田市立小山田南小学校  
校長 磯崎 正 顯

## 【学校の教育目標】

互いの精神を認め合い、真理を追究し、心身ともに健康でたくましく、国際社会に生きる日本人としての自覚をもった心豊かな児童を目指し、次の児童像の実現を図る。

### 【めざす児童像】

- 明るく、がんばる子
- 仲良く、協力する子
- 進んで学び、よく考える子

★今年度の重点目標を「進んで学び、よく考える子」におき、できる学力とわかる学力を共にバランスよく育成する。

## 【基本方針】

- ア 意欲的に学習に取り組む態度を育てると共に、これらを活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育成する。
- イ 基礎的・基本的な学力の定着を図ると共に、個に応じた指導の充実、個々の児童の資質・能力の伸長を図る。
- ウ 人を思いやり、共に生きていく力を育て、生命を尊重する教育、特別支援教育の充実を図る。
- エ 地域の特色を生かした学習活動や交流活動を通して、豊かな人間性や社会性を育む。
- オ 体育・食育の授業の充実を図ると共に、計画的・継続的に体力向上につながる指導を推進する。
- カ スクールボード協議会や学校評価等で、学校外部の意見等を踏まえ、地域や保護者との信頼を深め、地域協働の学校づくりをする。

## 【目指す学校像】

### 『笑顔と元気なあいさつ、チャレンジ精神にあふれた学校』

〔1〕学ぶことの楽しさを味わい、確かな学力を身につける学校

※子供達が喜んで通いたいと思う学校

〔2〕学校・保護者・地域が互いに協力し合う学校

※保護者・地域が子供を安心して通わせたいと思う学校

〔3〕教職員が職務に喜びを感じ、意欲的に取り組む学校

※教職員が勤めたいと思う学校

#### ※子供達が喜んで通いたいと思う学校とは・・・

『学校に行けば友達や、いつでも相談できる先生がいて、自分の居場所がある。知らないことやわからなかったことがわかった喜びがある。』と児童が思える学校。

#### ※保護者・地域が子供を安心して通わせたいと思う学校とは・・・

『学校は何事にも迅速に対応してくれる。保護者の話を最後まで聞いてくれる。いつも子供のことを考えてくれている。子供他学校に喜んで通っている。学校は隠し事をしない。』と地域・保護者が実感している学校。

#### ※教職員が勤めたいと思う学校とは・・・

『子供達とともに、同じ時間を過ごしている喜びを感じる。自分の力が発揮され、授業力の向上を実感できる。学校職員の一員として、仲間意識を抱くことができる。児童・保護者・地域から信頼されている。』というような学校。

## 【基本的な考え方】

○子ども、教職員、保護者・地域の方々みんなが互いに信頼し合い、認め合い、**笑顔**で過ごすことのできる学校が最高の教育の場となる。(不登校・いじめ等の未然抑止)

○顔が合ったら、声を出して**あいさつ**することによって、互いの意思疎通がし易くなり、学校の雰囲気が明るくなる。(教職員同士も出勤時と退勤時は明るい声を出して**あいさつ**を)

○笑顔にあふれ、元気なあいさつが飛び交う学校は、互いの仲間意識が高まり、子ども達にとっても教職員にとっても前向きに**チャレンジしてみよう**という気持ちが生まれる。